

令和5年5月29日
 教育指導課
 教育研究・ICT推進課

令和5年度児童・生徒の国際交流事業について

1 主旨

教育委員会では、児童・生徒の国際理解を深めるとともに、国際化の進展に対応し、異文化の理解・多文化共生の考え方にに基づき、世界の人々とともに生きていくことのできる資質・能力を醸成することを目的に、国際理解教育の推進に取り組んでいる。

その一環として、令和5年度に実施する児童・生徒の国際交流事業について、計画時からの変更点を含め報告する。

2 事業の目的（第2次世田谷区教育ビジョン調整計画3-5-②）

様々な国や地域の人々との交流や多文化に触れる機会を拡充したり、研究開発校などの先進的な取組みを全校へ普及できるように教員研修を実施したりするなど、国際化の進展に対応し、児童・生徒の国際理解を深めるとともに、異文化理解・多文化共生の考え方にに基づき世界の人々とともに、生きていくことのできる資質・能力の基礎の育成を図る。

3 令和5年度の児童・生徒の国際交流事業（予定）

（各事業の規模等は別添「事業概要」のとおり）

（1）国内における主な事業

国内においてもより多くの児童・生徒が国際的な視野を広め、国際理解を深める教育を推進する。

① 日本でできる小中学生の国内留学プログラム助成

夏季休業期間にテンプル大学ジャパンキャンパスで実施する英語学習プログラムの参加費（約2万円）の半額、就学援助対象者は全額を助成する。

② 小学校英語体験出張教室

区立小学校で4年生を対象に、英語での道案内や買い物体験、プログラミング学習など英語で話すプログラムを実施する。

③ オンライン海外交流プログラム

タブレット等でオーストラリアのホストファミリーにつながり、英語や海外の文化、生活様式等を学ぶ。

④ 教育総合センター国際理解教育事業（幅広い年代向けの英語体験プログラム）

就学前の子どもを対象にしたプログラムや小学生以上を対象としたプログラムをそれぞれ年11回程度実施する。

⑤ 学校独自の国際交流活動

各学校が独自につながりのある大使館や留学生、海外日本人学校等とオンラインを活用するなどして出前授業や学校紹介等に取り組む。

⑥ 姉妹都市バンバリー市（オーストラリア）小・中学生訪問団の受入れ

※先方から今年度は来日しないと連絡を受けた為、中止とする。

※オレゴン州ポートランド市マウントテイバー中学校訪問団の受入れを実施

（2）海外派遣事業

新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた姉妹都市交流を再開する。

① 小学生海外派遣事業

・バンバリー市：学校訪問・自然体験・ホームステイ等

- ・ドゥブリング区（ウィーン市）：区長表敬・文化施設見学等
- ② 中学生海外派遣事業
 - ・バンバリー市：市長表敬・学校訪問・自然体験・文化施設見学等
- ※現地私立中学校（バンバリーカセドラルグラマースクール（以下 BCGS）からの申し出があり、これまでと同様のプログラムやホームステイの実施ができなくなったため、今年度は派遣規模等を変更する必要があるが生じた。
- 【募集案内時からの変更点】
- 派遣期間：14日→10日、派遣人数：20名→12名、宿泊先：ホームステイ→宿泊施設

4 令和5年度当初予算額及び経費概算（千円）

	当初予算額 (A)	経費概算 (B)	差額 (C=A-B)
国内における主な事業	35,364 千円	29,939 千円	5,425 千円※1
海外派遣事業	25,386 千円	33,387 千円	▲8,001 千円※2
合計	60,750 千円	63,327 千円	▲2,577 千円

※1 経費減の主な要因は、姉妹都市バンバリー市小・中学生訪問団の受入れが中止となったため。

※2 経費増の主な要因は、航空運賃（空港諸費用含む）の高騰、宿泊費の増（中学校のみ）によるもの。小学校：1人当たり120%増、中学校：1人当たり167%増。

令和5年度児童・生徒の国際交流事業 事業概要

【国内における主な事業】

※令和5年5月10日現在見込みであり変更が生じる可能性あり

	事業名称	実施予定		令和5年度 当初予算額 (千円)	備考
		日程等	対象・人数		
①	日本でできる小中学生の国内留学プログラム助成	小学生 A:8月14・15日、B:8月17・18日 (各2日間) 中学生 8月21～23日 (3日間)	小学5・6年生 計100名 中学2・3年生 計40名	3,572	
②	小学校英語体験出張教室	6月～2月 各校延べ98回	小学4年生	18,705	
③	オンライン海外交流プログラム	小学生 8月16・19・20日 中学生 8月10・12・13日	小学5・6年生 計80名 中学1～3年生 計80名	3,340	
④	教育総合センター国際理解教育事業 (幅広い年代向けの英語体験プログラム)	第1回5/20、第2回6/17、第3回7/22、 第4回8/5、第5回9/16、第6回10/7、 第7回11/25、第8回12/23、第9回 (1)1/6、第9回(2)1/21、第10回 2/24、第11回3/2	①区内在住の0歳から就学前 (6歳) とその保護者 [0～2歳、3～5歳] 各 回20組40名 (のべ440組) ②区内在住・在学・在勤の小学生以 上 [小学生、中学生、高校生以上] 各回20名 (のべ580名)	4,096	
⑤	学校独自の国際交流活動	各学校の計画	小・中学生 (任意)	0	
⑥	姉妹都市バンバリー市小・中学生訪問団の受け入れ	中止	小学6・7年生 中学2・3年生	5,425	
参考	オレゴン州ポートランド市マウン トテイバー中学校訪問団の受け入れ	5月15～18日	中学生 (受入れ数) 生徒37名、引率等8名計45名	226	

35,364

【国外における主な事業】

	事業名称	実施予定		令和5年度 当初予算額 (千円)	備考
		日程等	対象・人数		
①	小学生海外派遣事業 姉妹都市バンバリー市及びウィー ン市ドゥブリング区	バンバリー市 11月2日～10日 ウィーン市 11月4日～11日	小学5年生各16名 引率各4名 計40名	19,147	経費概算 22,973千円
②	中学生海外派遣事業 姉妹都市バンバリー市	9月8日～9月17日	中学2年生12名 引率4名 計16名	6,239	経費概算 10,414千円

25,386

60,750

※千円未満四捨五入